

平成28年度予算見積調書

課室名：薬務課

担当名：総務・薬事計画担当

内線：3625

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B115	薬局のかかりつけ機能強化推進事業			一般会計	衛生費	医薬費	薬務費	医薬分業支援事業費		
事業期間	平成28年度～	根拠法令	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律	戦略項目		03	医療の安心			
				分野施策		010302	地域医療体制の充実			
<p>1 事業の概要</p> <p>平成27年10月に策定された「患者のための薬局ビジョン」の実現を目指し、地域包括ケアシステムを支える機関の一つである薬局のかかりつけ機能の強化を図る必要がある。</p> <p>そこで、薬局における服薬情報の一元管理に関する普及啓発や取組促進、経験豊富な薬剤師の在宅訪問同行研修等を実施する。</p> <p>(1) 薬局のかかりつけ機能強化推進事業 4,900千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>薬局のかかりつけ機能強化推進事業 4,900千円</p> <p>ア 服薬情報の一元的把握等対策講習会の開催、他職種講習会への講師派遣</p> <p>イ 経験豊富な薬剤師の在宅訪問同行による在宅訪問薬剤師育成事業</p> <p>ウ 薬剤師の受診勧奨能力向上研修会</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 残薬対策等服薬情報の一元的把握対策に関する県内薬剤師への周知、取組促進及び多職種連携講習会への講師派遣（医師、病院薬剤師、ケアマネージャー等との連携体制の整備を図る）</p> <p>(ア) 薬剤師会：4地区 講習会4回 介護関係者等：37地区 講師派遣37回</p> <p>(イ) 教材（リーフレット）作成：5,000部</p> <p>イ 在宅訪問実地研修による人材育成</p> <p>経験豊富な薬剤師のOJT（同行訪問）により在宅医療を提供できる薬剤師を育成（4地区 100人）</p> <p>ウ 医療機関受診の必要性、医薬品対応に関する判断能力の向上を図る研修の実施（1回 100人）及び県薬剤師会支部ごとの伝達研修の実施</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 服薬情報が薬局の一つにまとまるようになり、飲み合わせの確認や残薬管理など患者が安心できる薬物療法を受けられるようになる。</p> <p>イ 薬局薬剤師による訪問薬剤管理指導を受けることのできる在宅療養者が増加し、QOLの向上が図られる。</p> <p>ウ 薬局、薬剤師が症状に関する相談に適切に対応する能力を養成することにより、患者に最適な薬物療法を提供することができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>一般社団法人埼玉県薬剤師会との連携</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1)（国10/10）</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.8人=7,600千円</p>										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金								
決定額	4,900	4,900							4,900	
前年額										